

「台東区一般廃棄物処理基本計画」を策定しました

区では、前計画の終了にともない、今後10年間の清掃・リサイクル事業の方向性を示す新たな「台東区一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

また、食品ロス対策の推進として、「台東区食品ロス削減推進計画」を計画内に包含する形で新たに策定しました。

台東区一般廃棄物処理基本計画

基本理念 みんなでつくる循環型社会の実現～持続可能なたいとうごみゼロ協働プラン～

数値目標 区民1人1日あたりのごみ・資源排出量を79g(11%)削減 (令和元年度比)

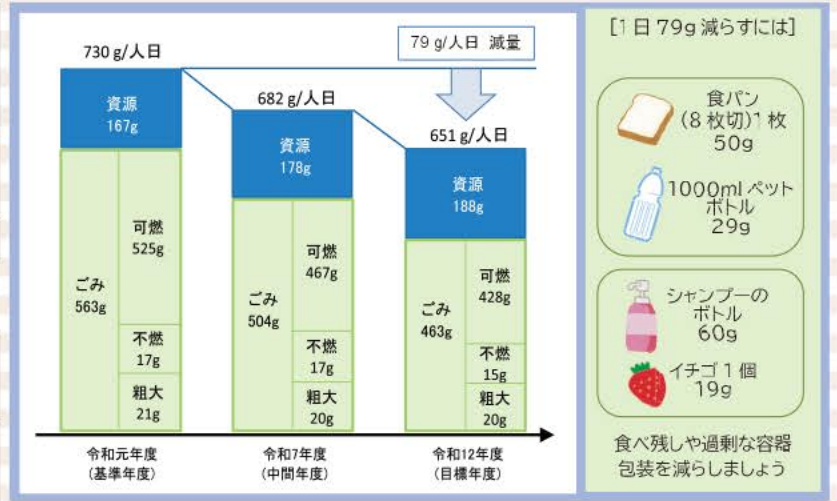
数値目標

	令和元 (2019)年度 基準年度	令和7 (2025)年度 中間年度	令和12 (2030)年度 目標年度
区民1人1日あたりのごみ・資源排出量(g/人日) (基準年比)	730	682 (-7%)	651 (-11%)

(参考内訳)

区民1人1日あたりの区収集ごみ量(g/人日)	563	504	463
区民1人1日あたりの資源排出量(g/人日)	167	178	188

数値目標のイメージ



食品ロス削減推進計画

基本理念 みんなで食べものを大切にできる世界の実現 ～おいしく食べて、たのしく解決～

数値目標 区民1人1日あたりの食品ロス排出量 約26g(半減を目指す)(令和元年度比)

食品ロス削減の取り組みを実践している区民の割合 100%を目指す

数値目標

指標	定義	令和元 (2019)年度 基準年度	令和7 (2025)年度 中間年度	令和12 (2030)年度 目標年度
区民1人1日あたりの食品ロス排出量	区内の家庭から排出した区民1人1日あたりの食品ロスの量	約52g/人日	約39g/人日	約26g/人日 半減を目指す
食品ロス削減の取り組みを実践している区民の割合	食品ロスの課題を認識し、削減に向けて何らかの取り組みを行っている区民の割合	・「本格的に実践している」 5.9% ・「出来る範囲で実践している」 83.2%	100%を目指す	100%を目指す

「みんなでつくる循環型社会の実現」のためには、区民・事業者・区の各主体が連携し、それぞれの役割を果たしていくことが重要です。区民の取り組みとして「**ごみをなく(79)そう!ひとり1日79g!**」、事業者の取り組みとして「**環境にやさしい事業所を目指して、ごみ10%減!**」を合言葉に、目標達成に向けてそれぞれが取り組みましょう。

目標達成に向けて、それぞれが取り組みましょう

くらしの中で 「食品ロス」と「プラスチック」の減量、「雑がみ」の分別がポイントです!

**79
ごみをなくそう! ひとり1日79g!**

- 消費期限切れや食べ残しを出さないようにしましょう。
- 賞味期限は「おいしく食べられる期限」なので、賞味期限を過ぎても必ずしもすぐに食べられなくなるわけではありません。
- 生ごみは一絞してからごみに出しましょう。
- お菓子などの紙箱や包装紙、チラシなど、「雑がみ」を分別しましょう。
- 簡易包装の商品や量り売り、ばら売り商品を買きましょう。

事業活動で 事業活動から出るごみを減らし、消費者のごみ減量を助けましょう

環境にやさしい事業所を目指して、ごみ10%減!

- 適正な物流・在庫管理で食品ロスを減らしましょう。
- 簡易包装や量り売り、ばら売りを進めてプラスチック類を削減しましょう。
- 飲食サービスでは、「消費者が食べきれぬ」サービスを提供しましょう。
- ペーパーレス化を進め、OA用紙など、古紙の分別を徹底しましょう。